

シニア国際スキー技術検定規程

1. 目 的

この規程は、公益社団法人日本プロスキー教師協会（以下「協会」という）定款第1章第4条(1)項に基づき、これを定める。シニア国際スキー技術検定は国内のシニアスキーヤーを対象とした国際スキー教師連盟（以下「ISIA」という）が認めた技術検定である。

2. 検 定 要 綱

ゴールドメダル

セミゴールドメダル

シルバーメダル の3種類とする。

(1) 実 施

公認スキー学校が、会長より委嘱され、これを行う。

(2) 検 定 員

会長から委嘱された国際スキー技術検定検定員の資格を持つアルペンスキー・ステージⅢまたはステージⅣの有資格者。ただし、ステージⅢはシルバーメダルまでの検定が出来ることとする。

(3) 検定申込

イ. 受検者は、開催学校所定の申込用紙に記入の上、開催学校長宛に申し込む。

ロ. 受検者の資格は男性60歳以上、女性50歳以上とする。

(4) 検 定 料

一律2,000円（消費税込）とし、検定申込時に納入する。

(5) 合格者の手続

下記の認定料を納付しなければ有効としない。

ゴールドメダル 2,500円（消費税込）

セミゴールドメダル //

シルバーメダル 2,000円（消費税込）

(6) 結果の報告

検定を実施した学校は、その結果を所定の報告書に記入の上、担当部に報告する。

3. 検 定 基 準

(1) 検定種類と種目

種 類		ゴールド	セミゴールド	シルバー
種 目				
	シュテムターン	○	○	
	ロングターン	○	○	○
	ショートターン	○	○	○
	総 合 滑 降 ロングターン・ショートターン を含めリズム変化を2度以上行う	○	○	
合 格 点 (100点満点として)		70点以上	60点以上	70点以上
検定員	資 格	ステージⅣ		ステージⅣまたはステージⅢ
	人 数	1名以上		
滑降回数		各1回		
斜面の条件	幅	30m以上		30m以上
	長さ	150～200m		100m
	斜度	15～25度の急斜面		10～20度の中斜面
	雪の状況	ナチュラルバーン		ナチュラルバーン

(2) 採点方法

- イ. ゴールドメダルの検定は、4種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ロ. セミゴールドメダルの検定は、4種目をそれぞれ100点満点とし、60点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ハ. シルバーメダルの検定は、2種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。

(3) 実 施

- イ. 検定は、申込み種類に対してのみ行う。
- ロ. 各メダル検定実施に際しては、1名以上の正会員の前走者を用意し、各種目ごとに前走を行うものとする。

4. 実 施 要 綱

(1) ゴールドメダル検定

イ. 斜面の条件

幅 30m以上、長さ150～200m、斜度 15～25度の急斜面

雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検 定 種 目

シュテムターン、ロングターン、ショートターン、総合滑降（ロングターン、ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う）を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(2) セミゴールドメダル検定

イ. 斜面の条件

幅 30m以上、長さ150～200m、斜度 15～25度の急斜面
雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検 定 種 目

シュテムターン、ロングターン、ショートターン、総合滑降（ロングターン、ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う）を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(3) シルバーメダル検定

イ. 斜面の条件

幅 30m以上、長さ100m、斜度 10～20度の中斜面
雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検 定 種 目

ロングターン、ショートターンを種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

5. 採点基準

(1) ゴールドメダル検定

○シュテムターン（山開きもしくは両開きシュテムターン・開脚で行う）

- イ. 開きだし動作が明確である。
- ロ. 開きだし引き寄せの動作が無駄なくスムーズに行われている。
- ハ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ニ. ターン弧が滑降状況にあっている。
- ホ. スピードのコントロールができています。

○ロングターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. スピードのコントロールができています。

○ショートターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールがなされている。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. まるい弧で十分に回し込まれている

○総合滑降

- イ. ロングターン、ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う
- ロ. 斜面にあったターン種目の使い分けができています。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

(2) セミゴールドメダル検定

○シュテムターン（山開きもしくは両開きシュテムターン・開脚で行う）

- イ. 開きだし動作が明確である。
- ロ. 開きだし引き寄せの動作が無駄なくスムーズに行われている。
- ハ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ニ. ターン弧が滑降状況にあっている。
- ホ. スピードのコントロールができています。

○ロングターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. スピードのコントロールができています。

○ショートターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. まるい弧で十分に回し込まれている

○総合滑降

- イ. ロングターン、ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う
- ロ. 斜面にあったターン種目の使い分けができています。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

(2) シルバーメダル検定

○ロングターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

○ショートターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ニ. スピードのコントロールができています。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。

附則 この規程は、公益社団法人日本職業スキー教師協会の設立登記のあった日から施行する。

附則 この規程は、平成24年10月17日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成28年3月24日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成30年12月1日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し令和元年10月17日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し令和2年10月20日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し令和4年6月15日から施行する。